



公益財団法人SAJ
スマイル通信
No.40 9月号
2012年

公益財団法人
School Aid Japan
〒144-0043
東京都大田区羽田 1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

カンボジアでの SAJ 5 支援事業——すべて順調に進む

カンボジア人職員の勤勉と協力、日本人職員の指導の賜物

- ◎ プノンペン事務所では「ふれあい・朝給食・お米支援事業」を日本人所長のもと、4人のカンボジア人職員が地道に活動しています。
- ◎ 孤児院運営には、日本人園長と副園長、カンボジア人の副園長以下職員10人が24時間体制で働いています。
- ◎ SAJ Farm では、日本人農場長と職員、2人のカンボジア人職員が酷暑の中でも頑張り、緑に覆われた農場になりました。

SAJ は 2001 年にカンボジアへ教育支援に入って、今年で12年目を迎えています。当初の活動は学校建設支援事業だけでした。「学校がない、校舎が足りない！」まず、それを解決することが急務でした。その上、フランスの植民地時代の教育制度が「小学校は地域別に1校のコア（中心校）と数校のサテライト（周辺校）で構成され、周辺校では1年生から4年生まで教え、5年生になると中心校に通って勉強すること」に制定されていました。

SAJ 第1号校舎を建てたトモケオ小学校の場合、生活の貧しさも加わり、子どもの入学率は20%程度で、中途退学する子どもも多く、4年生まで通う子どもは数人でした。まして中心校は遠く、毎日数Km歩いて通うことは無理ですので、中心校に通う子どもはほとんどいませんでした。地方では「学校で勉強しても、生活には何の役に立たない」との考えが一般的でした。これはカンボジア全土に共通することでした。

そんな社会情勢の中、2001年トモケオ小学校校舎を新築しました。1年生から6年生までの学校です。学校に来る子は多くなり1年生の入学者は200人にもなりました。けれどもその倍以上の子どもが、貧しさのために学校に通えない状況を知り、調査の結果「ふれあいサポートプラン」を始めました。これは大好評でした。続いて「お米支援」「給食支援」を始め、この結果トモケオ小学校での就学率は90%に上りました。

2012年4月現在、ふれあい支援は毎年およそ1000人、お米支援は700人前後、朝給食は2州・約10,000人に提供しています。これらを支援している学校の就学率は、どの学校でも90%近くに向上しています。支援人数は増えましたが、これらを熱心に支えてくれた長老は亡くなったり、校長先生も退職してしまい、相次いで居なくなっていました。

当初の目的をしっかりと踏襲し、正しく公平に支援が出来るよう、プノンペン事務所の日本人所長とカンボジア人職員は、ふれあい支援者の家を1軒1軒訪問し調査して、支援者を決定しています。約1,000人の家を1ヵ月間に調査するわけですから、カンボ



プノンペン事務所スタッフ

ジア人職員3人に運転手さんにも手伝ってもらい、安いゲストハウスや孤児院に泊まりながら「真に支援が必要な貧しい家庭の子どもに、公平に支援し、子どもの学力の向上に役立っているか？」を調べています。貧しい家庭の訪問調査だけでなく、村人に出て村人の声を聴いてもいます。

お米支援についても同様にしてしています。支援者様の寄附でお米を購入していますので「なるべく安く購入する」ため、米販売会社と2ヶ月毎に購入価格交渉をしています。長期の契約をしますと割高になるためです。

朝給食についてもカンボジアWFPと密接に連絡を取り、WFPの意向を汲んで、食材の保管方法から帳簿付け指導、日々の使用量の算出の仕方と残量の適合性、食材盗難防止のため村人による夜警指導、村人とのモニタリングにより、食材の不正使用を防止する実施日調査も併せて行っています。

SAJプノンペン事務所で働く職員が「今は貧しい家庭の子どもも、教育を受けることによって夢を持ち、将来豊かな生活が出来ることを願って、私たちも頑張っています。」と話してくれました。

孤児院に働く日本人職員とカンボジア人職員の勤勉さと努力に頭が下がります。園に生活する孤児77人(2012/9/22現在)の衣食住全ての面倒を見ている上、朝5時に起きて子どもと共に掃除をする。行動を共にする中での生活指導、子どもが学校に行っている間は、3年生以下の子どもの服の洗濯、繕い。全員鍬を持って菜園での野菜づくり、茄子・きゅうり・かぼちゃ・トマト・空芯菜と食卓に上った野菜に子どもが舌鼓を打ったこともたびたびでした。夜は勉強が遅れている子を集めて教えてくれるなど、休む暇もなく働いてくれる職員に感謝、感謝です。「子どもが学校に行っている間は、休んでくれ！」と言う私に、「私たちこそ、カンボジアの孤児を育ててくれるSAJに感謝しています。ここで差別なく働けることも嬉しいです。私たちで出来る努力はします。」



現地日本人職員とカンボジア職員



9月に収穫するお米

40度にも上る気温の中、週6日ほぼ24時間体制勤務で働いてくれる職員に、心から感謝しています。

公益財団法人 School Aid Japan お振込先ご案内

公益財団法人 SAJ へのお振込みは
郵便局 00140-5-345903 または 三井住友銀行 蒲田支店(普) 4353626
口座名: 公益財団法人 School Aid Japan (コウエキザイタンホウジンスクールエイドジャパン)
※災害支援の場合、お振込み人名義の前に“ボキン”とご記入下さい。

100円サポーター新規加入ありがとうございました(順不同)

【ワタミフードサービス(株)】「和民」錦三伊勢町通り店「坐・和民」茅ヶ崎北口駅前店 金沢香林坊店
「JD 和民」浜松有楽街店「わたみんな家」目白通店 松本公園通り店 「旨い屋」御茶ノ水駅前店
「仰天酒場」赤羽一番街店【越谷センター】【中京センター】

募金箱回収ありがとうございました(順不同)

【ワタミフードサービス(株)】「和民」町田中央通り店 蓮根店 JR 北新地駅前タカガビル店 武蔵新城店
志木南口駅前店 小倉魚町平和通り店 都島店 「坐・和民」藤沢南口本通り店「わたみんな家」大正店
高田馬場さかえ通店 「T.G.I. FRIDAY'S」六本木店
【(株)ココロプロジェクト】【川村 昌宏】【浅間台小学校】【(株)樋口電設】【SFP ダイニング(株)きづなすし】
【8/27 渡邊美樹 LIVE2012】

募金箱の回収は郵便局や銀行での振込みあるいは、School Aid Japan への持参にて承ります
募金箱の新規設置や交換、School Aid Japan の活動に関するご意見、ご質問は
お気軽に School Aid Japan 事務局までお問い合わせ下さい。